



### 新エネルギーって何？・新エネ法の改正

日本では、新エネ法が定められ、政府が積極的に導入拡大を図るべき対象として新エネルギーを規定しています。

最近の新エネルギー利用等をめぐる経済的社会的環境の変化を踏まえ、平成20年4月に、新エネルギーの定義が大きく変更されました。(左図参照)  
そこで、いくつか事例を紹介いたします。



上越市立安塚中学校では、体育館を除く全館を雪冷房としています。また雪冷房に必要な機器の電力は、体育館屋根に取り付けられたソーラーパネルによる太陽光発電で賄われています。上越市内には、3箇所の風力発電施設があり、1,950W(一般家庭約395世帯分)の出力があります。これは、新エネルギー・自然エネルギーの重要性を市の内外にアピールし、地球環境問題に対する意識啓発を図るために上越市が設置したものです。最近徐々に普及が進む「ペレットストーブ」は、バイオマス熱利用の代表的な例です。

雪氷熱利用とは、冬期に降り積もった雪や、冷たい外気により凍結した氷などを、冷熱を必要とする季節まで保管し、冷熱源としてその冷気や溶けた冷水を部屋の冷房や、農作物の冷蔵等に利用するものです。雪氷熱利用システムで利用される冷熱エネルギーを雪氷冷熱エネルギーといいます。

雪氷熱利用とは、冬期に降り積もった雪や、冷たい外気により凍結した氷などを、冷熱を必要とする季節まで保管し、冷熱源としてその冷気や溶けた冷水を部屋の冷房や、農作物の冷蔵等に利用するものです。雪氷熱利用システムで利用される冷熱エネルギーを雪氷冷熱エネルギーといいます。

△EPO新エネルギーガイドブック2008引用

### スギ花粉



毎年、春になると「スギ花粉」が原因で目がかすんだり涙や鼻水に悩まされる人が多い。例年この季節(3月から4月)花粉で残雪が黄色に染まっている光景をみかける。今年は雪解けが早く見ることがあまり出来ないが、晴れて風のある日には黄砂とスギ花粉が入り混じって飛んでいる。



特に、花粉の発生量は前年の夏の気候によって変わり、高温でよく照った翌春が多いようである。

花粉は乾燥している日には飛散量が多くなるので花粉症に悩まされる人は、外出にも要注意である。杉はもともこの辺では家の建て替えや非常時の材として植えられ管理されてきたが、戦後から徐々に植えられ、昭和40年代から50年代にかけて拡大造林が推奨され広葉樹を伐採し人工林として植栽がおこなわれてきた。その杉も今や成木となって花粉量も増加している。

さて、現在杉の植栽面積はどれくらいあるのだろうか。

- ▼日本の森林面積  
2,512万ha
- (国土の66%)
- ▼人工林面積  
1,036万ha
- (人工林率41%)
- ▼杉林の面積  
425万ha
- (森林面積の17%)

△林野庁HP

先般、山形新聞(2月17日)に無花粉杉の研究成果が載っていた。

富山県では人工交配による良質な無花粉杉を種子から大量生産する技術を確立し、2014年までに約2万本の苗が出荷できそうである。そして、国や各県との共同研究も進んでおりその成果に期待したい。杉は、成木にならなくても使えるようになるまで30~50年(多雪地帯は70年以上とも言われる)、全国で年間1,700万本が植栽されておりまだまだこの先花粉対策は続きそうだ。



【報告】きのこ工場省エネ調査



平成20年夏より、十日町市松之山地区にある国内最



大級のナメコ培養棟（ナメコ菌床の空調培養施設）を調査しました。当該施設の省エネルギー化により環境負荷の軽減を図るため、地域に賦存する雪氷冷熱エネルギー（雪）の活用方法を探る調査で、ゆきぐに森林組合からの委託で行ったものです。

今回の調査結果をベースに、キノコ栽培という雪氷冷熱エネルギーにとっては新

しい分野での活用が実現することを期待します。



【報告】雪害事故防止情報の提供



域性にあつたきめ細かな情報を収集・発信し、冬季にお

ける事故防止を図る目的で実施された実証試験です。

町内会長・自治会長を通じて安塚区に在住の137名の方を対象にアンケート調査を実施した結果、約7割の方から、「放送内容はよかったです」と回答をいただきました。

町内会長・自治会長をはじめとする今回ご協力いただきました皆様へ、改めてお礼申し上げます。

1月30日より、安塚ケーブルテレビの番組を通じて、除雪作業中の事故防止に関する情報を安塚区内の住民を対象に提供しました。雪害事故防止の情報提供は、国土交通省の調査の一環で当財団が「安塚区総合事務所」ならびに「NPO雪のふるさと安塚」よりご協力いただき、豪雪地における暮らしの安全・安心を高めるためにケーブルテレビ（映像・文字放送）、情報無線を活用して、



除雪の事故防止に心掛けましょう  
除雪機の取扱い及びメンテナンス術

平成21年度 雪だるま財団会員募集のご案内 ～会員になると・・・～

☆ ゆきだるま温泉「雪の湯」の入場券3枚進呈（法人5枚）

☆ 会員証をご提示いただくと・・・

入場料が同行者5名様まで450円（通常650円）



いろいろな場面で  
会員の皆様にサービスします

- Ⓣ1 雪だるま通信等の配布♪
- Ⓣ2 施設・住宅の雪冷房など自然エネルギーを利用した省エネルギーのサポート♪
- Ⓣ3 財団主催ツアー、研修会などに特別料金でご参加いただけます♪
- Ⓣ4 パソコン・インターネットに関する相談、設定を会員価格でお手伝い♪
- Ⓣ5 会員の集い（年1回）



年会費

個人	一般会員	3,000円	会員特典を全て適用します
	家族会員	1,000円	主催事業に特別料金でご参加いただけます
	購読会員	1,000円	「雪だるま通信」をお送りします
法人・団体	一般会員	10,000円	会員特典を全て適用します

受付場所

- 雪だるま財団事務所  
tel : 025-592-3988  
fax : 025-592-3324
- ゆきだるま温泉  
「雪の湯」フロント

入会ご希望の方は・・・入会申込書に必要事項をご記入の上、会費を添えてお申込みください。郵便局でもお振込みいただけます

振込先 【口座番号 00580-7-70303 加入者名 財団法人 雪だるま財団】  
ご入会がまだの方、ぜひこの機会にどうぞ！



2月6日浦川原区里山活性化センターでわらぞうり体験研修会開催。各地区の指導者が集い、指導方法などをお互いに研修しあいました



3月16日松之山地区での研修会。松代の方から民泊受入れのお話を聞きました

3月8日の午前中は「スノーシューハイキング、田舎料理、まゆ細工」の体験会を開催。他の地区のエリア外からも参加者がありました



講演会には110名の方が参加。その後の交流会にも50名の参加がありました

事業立ち上げからご指導いただいている体験教育企画代表の藤澤安良氏を講師に迎え「観光振興と地域活性化講演会」を開催しました。藤澤氏からは「選ばれる地域でなく、選ばせる地域になるべき」と熱いメッセージをいただきました。



「選ばれる地域になるために」  
3月8日、まっただいで講演会を開催しました

体験受入れ十周年。  
記念事業を開催しました！

越後田舎体験の受入れも多くの地元の方々から体験指導やご案内をいただきながら十年が過ぎました。最初は受入・指導で不安を抱きながらの受入れだったかと思いますが、今ではたくさんの方の経験と研修で自信を持って受入をされているようです。それでも毎年、各体験別、各地区別で研修や反省会を重ね、さらに充実した感動体験が出来るように皆さん日々努力されています。

**越後田舎体験  
かわらばん  
2009年春号**  
越後田舎体験推進協議会  
〒942-0411 新潟県上越市安塚区  
安塚 722-3 (財) 雪だるま財団内  
TEL 025-592-3988  
FAX 025-592-3324  
<http://www.yukidaruma.or.jp/taiken/>  
e-mail: [taiken@yukidaruma.or.jp](mailto:taiken@yukidaruma.or.jp)

★越後田舎体験のこれからの課題は…

- ・企画商品力の強化…学校団体はもちろん一般の企画や子ども農山漁村交流プロジェクトの提案も。
- ・プロモーション活動の強化…旅行会社・企業などへの営業と営業エリアの拡大、インターネットなどの活用を。
- ・インストラクターのレベルアップ…実践研修の実施で高いレベルでの平準化を。
- ・民泊の軒数増大と対応能力の高いレベルでの平準化…受入れ軒数の拡大、研修の実施を。
- ・コーディネート組織の対応能力アップ…人材確保、地域協議会の役割活動の強化を。
- ・地域力向上・地域連携…首長、議会、地域団体など地域一丸での取り組みを。質の向上に向けた活動への財源確保を。

第6回全国ほんもの体験フォーラム in 福井が3月20～22日に開催されました。

3月20～22日に開催された標記のフォーラムに越後田舎体験から61名が1泊2日で参加しました。全体では1150名の参加があり、体験型観光への取組が全国で盛んに行われ、この事業に関わる熱い人たちがいることを肌で感じました。私たちもその元気をもらい、越後での受入れに役立てていこうと気持ちを新たにしました。



400名参加の情報交換会において越後田舎体験メンバー61名で越後の歌を披露しました！



### ○高田公園の桜と どぶろくご膳を楽しむ旅

- \* 実施期間: 4月10日～16日
- \* 受入れ地域: 上越市牧区他
- \* 料金: 1泊2日 16,000円～
- \* 高田公園の桜を見学し、田舎料理とどぶろくもお楽しみいただけます



### ○残雪を楽しむブナ林 トレッキングの旅

- \* 実施期間: 4月29日～5月7日
- \* 受入れ地域: 上越市安塚区
- \* 料金: 1泊2日 15,000円～
- \* 残雪とブナの新緑の美しさに心洗われる旅です



### ○越後の田舎で 山菜を楽しみ、 味わう旅

- \* 実施期間: 4月21日～5月1日
- \* 受入れ地域: 上越市・十日町市
- \* 料金: 1泊2日 16,000円～
- \* 春の味覚、山菜の香り・味を思いっきり楽しんでいただく旅です

### ○田舎料理ランチ バイキングを楽しむ旅

- \* 実施期間: 4月～6月の毎週月曜日の「小さな空」定休日
- \* 団体でお受けします。  
25名様～50名様まで
- \* 受入れ地域: 上越市安塚区
- \* 料金: 1泊2日 14,000円～
- \* そば屋「小さな空」を貸切で楽しむランチバイキングとプラスアルファの旅をどうぞ



越後田舎体験の大人の旅のご案内  
お仲間で、グループで  
各種団体旅行でご利用ください

◆4名様以上で実施日の7日前までにご連絡ください。詳しい資料は雪だるま財団までご連絡ください。日帰りも可能です。皆様のお越しをお待ちしています。

### ○「信越トレイル」 トレッキングの旅



- \* 実施期間: 6月1日～7月10日
- \* 受入れ地域: 上越市安塚区・牧区・清里区ほか
- \* 料金: 2泊3日 24,000円～
- \* 全長 80km の長野県との県境に開通した信越トレイルの一部を2泊3日で楽しむコースです